

特集

意見交換会

2025年12月12日開催

三春町認定農業者協議会

テーマ 三春町の農業振興について

「三春町における新たな振興作物について」、「振興作物を広めていくうえで、町が行う農業支援策について」の2点を中心に意見交換をしました。

(12月9日に行われた三春町農業研修会に議員も出席し意見交換会に臨みました)

意見交換会の内容

- ・6次化の推進による付加価値向上と販路拡大のため、加工施設の町内設置と既存設備の更新を望む。
- ・農業機械設備の共同利用実現のため、町による支援体制の強化を望む。
- ・後継者育成には、法人化の促進や外部からの若手人材受け入れなど、就農環境整備が必要。
- ・遊休農地を増やさない維持管理体制づくり、基盤整備、排水施設の更新などの継続的实施が必要。
- ・町や議会が連携して、現場の声を反映した支援策を進めることが必要。



まとめ

三春町の農業は、担い手不足や高齢化、荒廃農地などいくつかの課題を抱えています。これからの農業を支えていくためには、農家一人ひとりの努力だけでなく、法人化や地域全体で支える仕組みづくりが大切です。

今回の意見交換会でいただいた声をふまえ、議会としても関係する皆さまと連携しながら、具体的な取り組みについて検討を進めていきます。

代表者の感想

これまでさまざまな会議の場で課題を提起してきましたが、その声が十分にフィードバックされず、実現につながっていないと感じています。特にお願いしたいのは、農業に関する予算の確保です。補助金制度がないわけではありませんが、現場から見ると十分とは言えず、担い手の負担が重く、限界に近い状況にあります。また、将来の担い手を育てるための受け入れ体制も整っていないのが現状です。後継者づくりを進めるためにも、こうした体制整備に必要な予算をぜひ確保していただきたいと思います。

影山忠夫会長

